

慶應義塾大学学術情報リポジトリ  
Keio Associated Repository of Academic resources

Title	目次
Sub Title	
Author	
Publisher	慶應義塾大学法学部
Publication year	2008
Jtitle	慶應の法律学 公法I : 慶應義塾創立一五〇年記念法学部論文集 (2008. ) ,p.v- vii
JaLC DOI	
Abstract	
Notes	
Genre	
URL	<a href="https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=BA88452463-00000001--004">https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=BA88452463-00000001--004</a>

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the KeiO Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

目次

発刊の辞

国分良成 i

「妥当」の法哲学での意味……………柳沢謙次 1

討議民主主義理論をめぐる議論状況……………柳瀬昇 35

思想・良心の表出としての消極的外部行為と司法審査……………青柳幸一 63

合衆国憲法制定以前における「特別会議」と「人民主権」・「国民主権」原理の成立

——アメリカにおける「国民主権」論のための序論的考察——……………青柳卓弥 93

国政調査権の本質

——試論として——……………浅野善治 123

フランス法における「基本権」としての「安全」をめぐる憲法論……………新井誠 153

批判的人種フェミニズム (Critical Race Feminism)……………有澤知子 177

ドイツ基本法における「障害者の不利益処遇禁止」の解釈論……………岡田俊幸 203

アメリカ憲法学における第二の権利章典 (The Second Bill of Rights) の位置づけ……………葛西まゆこ 233

——憲法上の権利としての生存権の意義についての予備的考察——……………葛西まゆこ 233

アメリカ国内における外国人敵性戦闘員の拘束をめぐる憲法問題……………小谷順子 259

「視線の権力性」に関する覚書

——監視とプライバシーをめぐる——……………駒村圭吾 283

憲法学上の概念としての「安全」…………… 小山 剛 325

文面上判断、第三者スタンディング、憲法上の権利…………… 山本龍彦 361

——裸足のダンサーが酒場で踊る——…………… 山本龍彦 361

編集後記…………… 398